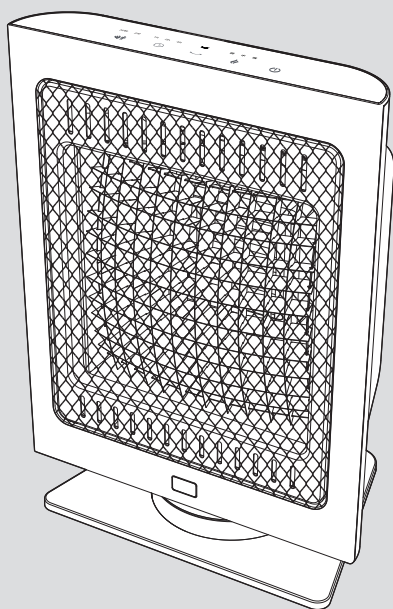


THREEUP

人感センサー付 リフレクトヒーター

RH-T2679

取扱説明書



本製品は日本国内専用です。

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。
お読みになったあとは、いつでも見られる所に大切に保管してご利用ください。

目次

はじめに

安全上のご注意	1~3
パッケージ内容	4
仕様	4
各部のなまえ	5

ご使用の前に

設置について	6
--------	---

ご使用方法

運転する	7
停止する	8
暖房運転を切り替える	9
オフタイマーを使う	10
人感センサーモード (自動運転)	11
首振り運転をする	12

点検・サービス

お手入れと保管方法	13
故障かな?と思ったら	14
保証・サービス	裏表紙

はじめに

安全上のご注意

火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、ご使用前によくお読みのうえ、正しく使用してください。

また、各部に破損や亀裂、変形などの損傷がないことをよく点検してください。

■ 誤った取り扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	誤った取り扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。	 注意	誤った取り扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

■ 図記号の意味は次のとおりです。

   	この図記号は「禁止」されている内容です。	 	この図記号は必ずお守りいただく「指示」内容です。
--	----------------------	---	--------------------------

警告



分解禁止

分解や修理、改造をしないでください。

火災、感電、けがの原因になります。

分解や修理をしないでください。



プラグを抜く

長時間ご使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

絶縁劣化による火災、感電の原因になります。



水ぬれ禁止

浴室などの湿気が多い場所、水のかかる場所では使用しないでください。

本体を水につけたり、水をかけたりして丸洗いはしないでください。

感電、火災、故障の原因になります。

次のような方だけで使ったり、触れさせたりしないでください。

- 乳幼児や小さなお子様
- 取り扱いに不慣れた方
- 日常生活で介護者の支援が必要な方
- ご自分で体温調節のできない方

感電やケガ、事故の原因になります。

ご使用になる場合は、保護者や介護者など周りの方が必ず付き添い、万全な注意を払ってください。

※このヒーターには、室内を制御する装置（温度を一定に保つための機能など）が備わっておりません。



禁止

屋外や直射日光の当たる場所で使用しないでください。

絶縁劣化による感電、漏電、火災、故障の原因になります。



禁止

火気に近づけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。

本体の変形によるショート、発火の原因になります。

通気口や本体のすき間、ガード、可動部にピンや針金などの異物を入れたり、ふさがしないでください。

- けがや事故の原因になります。
- 加熱による本体の変形、発火の原因になります。

延長コードやテーブルタップ、ソケットなどは使用しないでください。

コンセントや電源プラグ、電源コードが異常発熱し、発火するおそれがあります。

引火性の物（殺虫剤、ヘアスプレー、ガソリン、ベンジン、シンナー）の近くで使用しないでください。

また、本体に向けて吹きかけないでください。

爆発や火災の原因になります。

長時間、体の同じ場所を温め続けないでください。

やけどや低温やけどの原因になります。とくに皮膚の弱い方、乳幼児、温度調節を自分でできない方には周りの方が注意してください。

就寝中や外出中には使用しないでください。火災、事故の原因になります。

電源をとるコンセントのすぐ下に本体を設置しないでください。

過熱により電源コードや電源プラグが損傷し、感電、火災、事故の原因になります。

警告



禁止

通気口をふさいだり、本体を覆ったりしないでください。

衣類やカーテンなどで通気口がふさがれたり、本体が覆われたりすると、過熱による本体の変形、発火の原因になります。

電源は必ず家庭用100V電源（容量1500W）を単独で使用してください。

- 異なる電圧での使用は発熱により故障、火災の原因になります。
- タコ足配線はブレーカーが落ちる原因や、発熱による火災の原因になります。

電源プラグにホコリが付いている場合は、きれいに拭き取ってください。

ホコリがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグを取り扱うときは、次のことを守ってください。

- 電源コードや電源プラグを乱暴に扱ったり、重い物をのせたり、機器に挟み込んだり、損傷した物は使用しないでください。
- 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。
- 電源プラグはコンセントに確実に差し込んでください。
- コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、電源プラグを持って抜いてください。
- 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 電源コードを束ねたまま使用しないでください。
- 電源コードや電源プラグが破損した場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。

包装用のポリ袋はお子様の手の届かない場所に保管してください。

誤ってかぶると窒息による死亡の原因になります。

使用しない場合は、安全な場所に保管してください。

- 落下、衝撃、水ぬれをする場所は避け、子供の手の届かない場所に保管してください。
- 高温になる場所や湿気やホコリの多い場所に放置、保管しないでください。動作異常のおそれがあり発煙、発火の原因になります。

本体の電源スイッチが自動的に入るようなプログラムタイマーや、その他の装置を使用しないでください。

ヒーターが可燃物で覆われた場合や、間違って設置された場合に火災の原因になります。

使用初期段階において、揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が放散し、においが出る場合がありますので、十分換気をおこなってください。

靴や衣類などの乾燥には使わないでください。

火災ややけどの原因になります。

周囲に十分な空間を確保して設置してください。

設置場所について、P.6「設置について」を必ずご確認ください。



必ず守る

ロボット掃除機を使用する際は、本体の電源コードを抜いてください。

ロボット掃除機を使用中に本体を押して動かし、ソファなどに接触させて火災になるおそれがあります。

異常時や故障時は、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜いてください。

《異常/故障例》

- 電源を入れても運転しないときがある。
- 電源コードや電源プラグ、本体などが触ることが出来ないほど熱い。
- 焦げ臭いにおいがする。

※はじめてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分のおいが出ることがありますが、高温になっていないため、やけどのおそれがあります。

その他異常と思われるときは、使用せずにスリーアップカスタマーサポートまでお問い合わせください。



接触禁止

運転中と運転停止直後は、ガード部分や本体に触れないでください。

高温になっているため、やけどのおそれがあります。

⚠ 注意

本機は家庭用です。業務用として使用しないでください。

故障の原因になります。

運転中は本体を移動させないでください。

移動する際は運転を停止して電源プラグをコンセントから抜いてください。

高所や足元が不安定な場所では使用しないでください。

- 落下、転倒などにより、けがや事故、故障の原因になります。
- 毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置しないでください。転倒して火災の原因になります。
- 安定した水平な場所に置かれていないと転倒時自動オフスイッチが働き、運転が停止します。

製品の上に物を置いたり、踏み台にしたり、腰掛けたりしないでください。

転倒、破損によるけがや事故の原因になります。

壁や家具の近くで使用しないでください。
過熱による変形や変色、火災の原因になります。

カーテンやふとんなど、燃えやすい物の近くで使用しないでください。
火災ややけどの原因になります。

テレビ、パソコン、オーディオ機器などの近くに設置しないでください。

- テレビ、パソコン、オーディオ機器などに雑音が入る原因になります。
- 直接熱が当たると故障の原因になります。

犬や猫などのペット用には使わないでください。

ペットが本体や電源コードを傷つけ、漏電や故障、火災の原因になります。

お手入れには台所用中性洗剤以外は使用しないでください。

塩素系/アルカリ系の洗剤や、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。

運転中は本体にファンヒーターやエアコンの温風をあてないでください。

安全装置がはたらき運転が停止する原因になります。

運転中に直接長時間ヒーター部を見つめないでください。

目に悪い影響を与える原因になります。

ガードに手足や指、または異物などを、近づけたり、入れたりしないでください。
故障の原因になります。

薬品などの周囲では使用しないでください。
本体のプラスチック部品が劣化し、破損するおそれがあります。

お手入れや持ち運び、保管の際は、本体が冷めてからおこなってください。
火災ややけどの原因になります。



禁止



禁止



必ず守る

本機の性能を維持するため、定期的にお手入れをしてください。

「お手入れと保管方法」に従ってお手入れをしてください。汚れがひどくなると、発熱や故障の原因になります。

人感センサー部周囲の環境に注意して設置してください。

設置環境について、P.11「人感センサーモード（自動運転）」をご確認ください。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありましたら、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。

部 品 名	個数	部 品 名	個数
本 体	1	取扱説明書（保証書付き）	1

仕様

本体サイズ	幅27×奥行19×高さ38.5cm	重量	約2.4kg
材質	PP、アルミニウム	電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	強/600W、中/400W、弱/200W	運転モード	ヒーター3段階切替（強/中/弱）、人感センサー(自動運転)
首振り	左右方向約60°（自動）、上方向約25°（手動）	オフタイマー設定	1～7時間（1時間単位）
自動 オフタイマー	10時間	機能	メモリー機能、減灯機能
1時間あたりの電気代	約18.6円 (600W連続運転時)	安全装置	温度ヒューズ、サーモスタット、転倒時自動オフスイッチ
コード長	1.5m	—	—

※ 製品は改良のため、仕様・外観など予告なく変更する場合があります。
※ 1時間あたりの電気代は、単価31円/kWh(税込) で計算した際の目安となります。

各部のなまえ

操作部

人感センサー
ランプ

30秒 2分



人感センサー
ボタン

オフタイマー
ランプ

1h 2h 4h



オフタイマー
ボタン

首振り
ランプ



首振り
ボタン

暖房
ランプ

弱 中 強

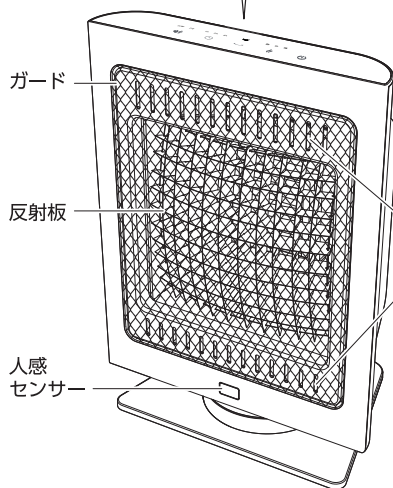


暖房
ボタン

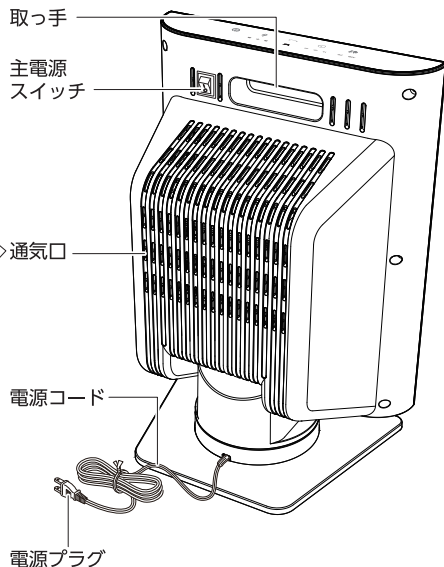


電源
ボタン

正面



背面



ご使用の前に

設置について

■ 設置場所

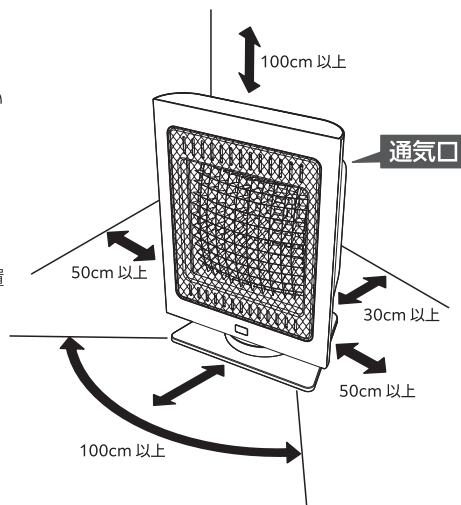


注意

● 斜面や不安定な場所に設置すると転倒などの原因になりますので、必ず水平で安定している場所に設置してください。

本体背面の通気口が、壁やカーテンなどでふさがれないよう十分な距離をとり、水平な場所に設置してください。

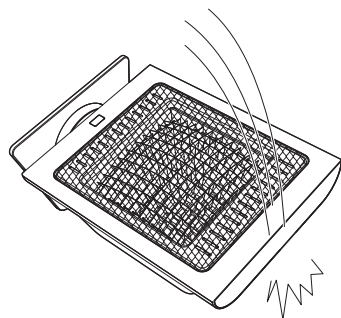
- カーテン、ふとん、新聞など燃えやすい物の近くで使用しないでください。また、本体の上に物をかぶせないでください。
- 極端に高温になる場所や、直射日光の当たる場所には設置しないでください。
- 家具や電化製品、壁などに直接ヒーターの熱が当たるような場所に設置しないでください。
- テレビやパソコン、オーディオ機器などの近くに設置すると、雑音などが入る場合がありますので、十分に距離をとって設置してください。
- 毛足の長いカーペットやふとんの上などに設置しないでください。転倒して火災の原因になります。



■ 転倒時自動オフスイッチ

本体が転倒したり、傾いたりすると、自動的に運転を停止します。

- 転倒時自動オフスイッチが作動して運転が一旦停止した場合、同時に電源も切れます。引き続きご使用になる場合は、水平な床面にもう一度設置して『電源』ボタンを押してください。
- 本体を動かしたときにカラカラと転がるような音がすることがありますが、これは転倒時自動オフスイッチの動作音です。故障ではありません。



■ 安全装置

温度が上昇しすぎるとサーモスタットが作動し、自動的に運転が停止します。

少し時間をおいて温度が下がれば、運転を再開できます。

異常な温度上昇を感知した場合は、温度ヒューズが作動し、回路を遮断する場合があります。その場合は温度が下がっても運転は再開できません。

ご使用方法

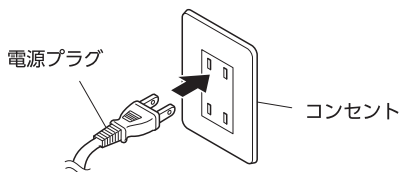
運転する

⚠ 注意

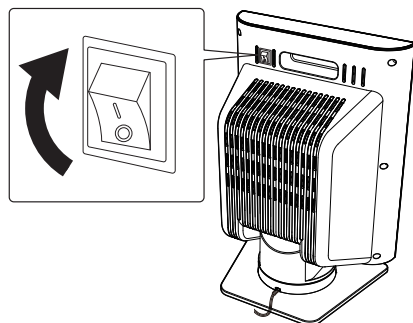
- 運転中は本体を移動させないでください。
- 電源プラグはコンセントから外れないよう、奥までしっかりと確実に差し込んでください。
- 電源プラグは必ず、容量 15A(1500W)以上の家庭用コンセント交流 100V に接続してください。
- 電源コードは束ねたまま使用しないでください。

- ※ はじめてご使用の際は、使い始めに少し塗料または油分の臭いがすることや、まれに少量の煙が出るがありますが、故障や異常ではありません。ご使用にともない消えてなくなります。
- ※ 使用初期段階において、揮発性有機化合物およびカルボニル化合物が放散し、においが出ることがありますので、十分換気をおこなってください。
- ※ 使用中や停止後にピチピチと音がすることがありますが、熱による本体の膨張や収縮による音であり、異常や故障ではありません。

- ① 電源プラグをコンセントに差し込みます。



- ② 本体背面の主電源スイッチを「I」側に切り替えます。
“ピッチ”と電子音が鳴って、全てのランプが点灯したあとに消灯し、待機状態になります。



- ③ 本体の『電源』ボタンを押します。
『暖房』ランプ「弱」が点灯して、「弱」で運転を開始します。
- ボタン操作時は“ピッ”と電子音が鳴ります。

メモ

本機の操作ボタンは押しボタン方式です。
電子音が鳴るまで押してください。

操作部

30秒 2分 1h 2h 4h



点灯

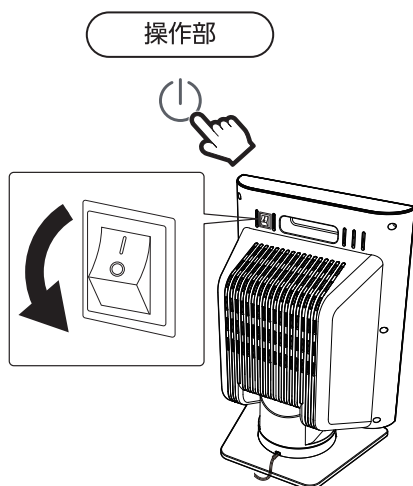
弱 中 強



停止する

- ① 運転中に本体の『電源』ボタンを押します。
“ピーッ”と電子音が鳴って各ランプが消灯し、
運転が停止します。

- ② 本体背面の主電源スイッチを「0」側に切り替えます。



警告



接触禁止

運転中と運転直後のガードと本体は高温
になっていますので、触らないでください。
高温になっているため、やけどのおそれ
があります。

注意



必ず守る

- ・長時間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ・電源プラグを抜く場合は、必ず先に『電源』ボタンを押し、主電源スイッチを「0」側に切り替えてから電源プラグを抜いてください。運転中に電源プラグを抜くと、故障の原因になります。

自動オフタイマー機能

電源の消し忘れを防止するため、最後の操作から約10時間後に自動停止します。
※人感センサーモード設定中は、自動オフタイマー機能は働きません。

減灯機能

約60秒後に減灯機能が働き、各ランプが暗くなります。

メモリー機能

一度運転を停止させて再びご使用になるときは、停止時の設定で運転を再開します。
(オフタイマー設定は除く)

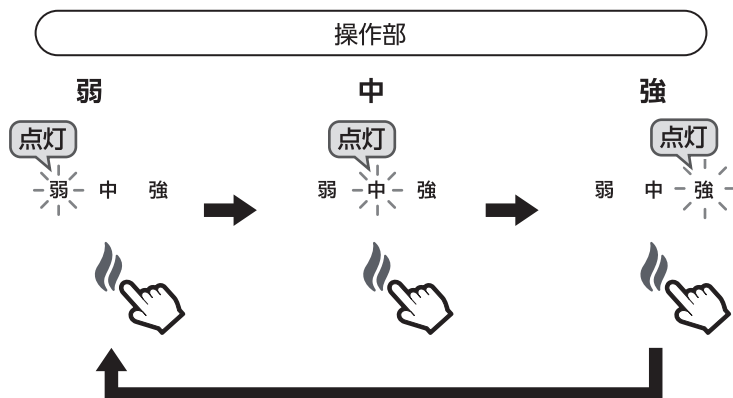
初めてご使用になるとき、主電源スイッチを切り替えたとき、電源プラグを差し直したときは、「弱」で運転を開始します。

ご使用方法

暖房運転を切り替える

運転中に本体の『暖房』ボタンを押します。

『暖房』ボタンを押すたびにヒーターの動作が「弱」、「中」、「強」の順に切り替わり、設定にあわせて点灯する『暖房』ランプも切り替わります。



メモ

暖房運転の切り替え時に、“カチッ”と内部スイッチの動作音が鳴ることがあります。異常や故障ではありません。

オフタイマーを使う

■ オフタイマーについて

1 ～ 7時間の範囲で1時間ごとに設定でき、設定時間が経過すると自動で運転を停止します。

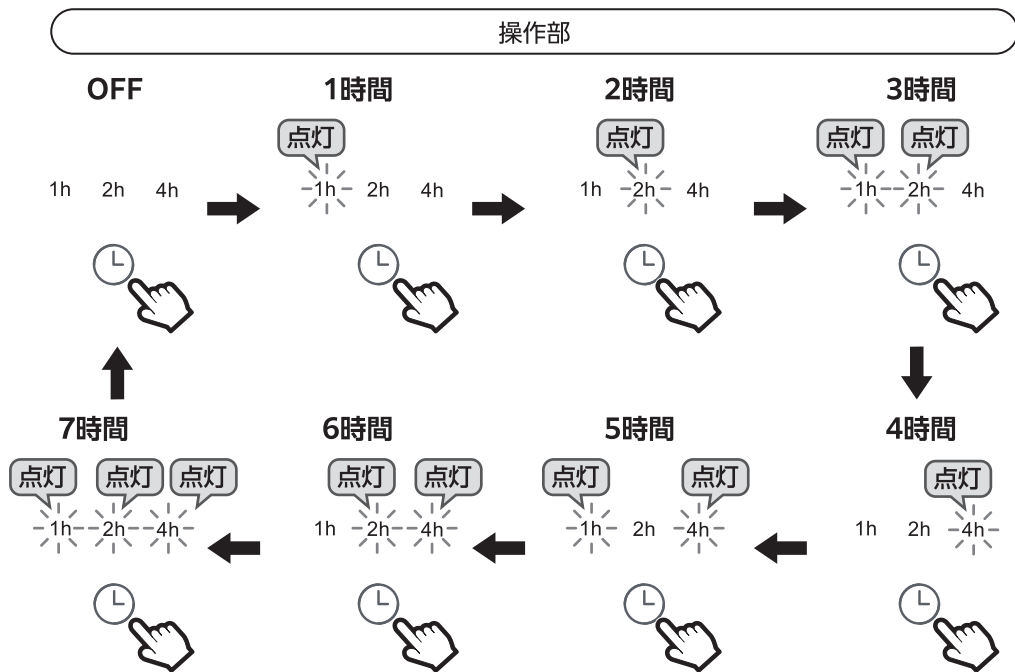
■ オフタイマーの設定のしかた

運転中に『オフタイマー』ボタンを押します。

『オフタイマー』ボタンを押すたびに設定時間が切り替わり、設定にあわせて『オフタイマー』ランプが点灯または消灯します。

■ オフタイマーの解除のしかた

『オフタイマー』ランプが消灯するまで、『オフタイマー』ボタンを繰り返し押します。



メモ

時間経過にあわせて点灯する『オフタイマー』ランプが切り替わり、残時間を表示します。

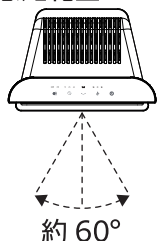
ご使用方法

人感センサーモード(自動運転)

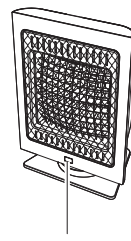
■ 人感センサーモードについて

人感センサーモードは人の動きを感知して、自動的に運転・停止を行います。

■ 人感センサーの感知範囲



感知距離は、約2m以内です。



人感センサー

■ 設置環境

- 人感センサーは熱の変化に反応するため、次のような場所では作動しなかったり、誤作動したりする場合があります。
 - ・カーテンの近くや風などで揺れるもの(植物など)の近く
 - ・人感センサーや感知範囲に直射日光が当たる場所
 - ・エアコンなどの送風を受ける場所
 - ・温度の高い場所や急激な温度変化のある場所
 - ・湿度の高い場所や加湿器の近く
- 人がいても、ゆっくりとした動きや速い動き、小さい動き、じっとしているときなどには人感センサーは感知しません。
- ペットや熱を出す器具(他の暖房器具・お掃除ロボットなど)にも反応する場合があります。

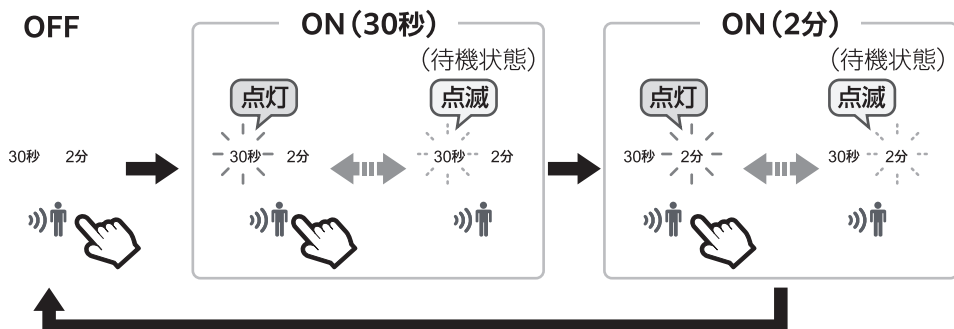
■ 人感センサーモードを設定する

運転中に本体の『人感センサー』ボタンを押します。『人感センサー』ボタンを押すたびに人感センサーモードが「ON(30秒)」、「ON(2分)」、「OFF」の順に切り替わり、設定にあわせて点灯する『人感センサー』ランプも切り替わります。

×モ

人感センサーモードが「ON(30秒)」設定時は30秒間、「ON(2分)」設定時は2分間、連続で人を感知しないと『人感センサー』ランプが点滅して待機状態となり、運転を停止します。待機中に人感センサーが人を感知すると“ピッ”と電子音が鳴り、『人感センサー』ランプが点灯して運転を再開します。

操作部



首振り運転をする

■ 左右方向の首振り（自動）

運転中に本体の『首振り』ボタンを押します。

『首振り』ランプが点灯し、左右方向に約60°（左右30°）の首振り運転を開始します。

首振り運転を解除するには、もう一度本体の『首振り』ボタンを押します。『首振り』ランプが消灯し、『首振り』ボタンを押した位置で停止します。

- 自動首振り運転中は、無理に首振り方向を変えたり、本体を押さえたりしないでください。
故障や転倒の原因になります。
- 自動首振り運転中は、微小なモーター音やすれ音がすることがありますが、異常や故障ではありません。

■ 上下方向の首振り（手動）

本体を持って、手動で角度を調節します。

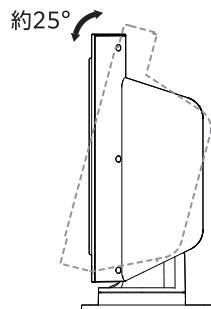
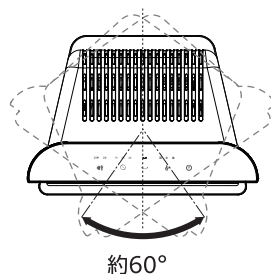
上向き約25°の角度調節が可能です。



注意

- 動作中に上下に動かさないでください。本体が冷めた状態で上下に調整してください。
● やけどの原因になります。

首振り稼働範囲



お手入れと保管方法

警告

- お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
 - 感電や事故の原因になります。
- 運転中と運転直後のガードや本体は高温になっていますので、触らないでください。
 - 火災ややけどの原因になります。
- 本体の丸洗いは絶対におこなわないでください。

■ 本体と人感センサーのお手入れ

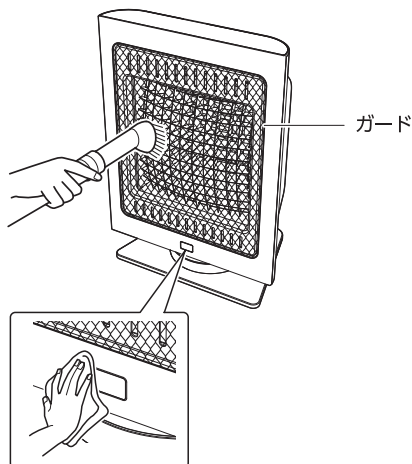
本体と人感センサーの汚れは柔らかい布をぬるま湯が薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取ってください。そのあと乾いた柔らかい布で拭いて、十分に乾かしてください。

- シンナーやベンジン、アルコールなどでお手入れはしないでください。
- お手入れの後は、本体が乾いてからご使用ください。

■ ガード・通気口のお手入れ

すき間にたまったホコリを掃除機で吸い取ってください。

ガードを取り外すことはできません。



■ 反射板のお手入れ

エアードスターやドライヤーの冷風でホコリを吹き飛ばしてください。

ホコリが舞いますので、換気のよい場所でお手入れをしてください。

■ 保管方法

- お手入れのあとは各部の水分をよく拭き取り、陰干しをしてしっかりと乾かしてください。湿ったまま保管すると、カビの発生や故障の原因となります。
- 本体にポリ袋をかぶせてお買い上げ時の箱などに入れて、直射日光を避け、湿気の少ない場所に保管してください。

故障かな?と思ったら

スリーアップカスタマーサポートにご連絡いただく前に、下記項目の確認をお願いします。

症 状	考えられる原因	対処方法
電源が入らない	- 電源プラグが外れている。 - 主電源スイッチが「I」側に切り替わっていない。	- 電源プラグをコンセントに接続してください。 - 主電源スイッチを「I」側に切り替えてください。
運転しない	- 電源が「OFF」になっている。 - 安定した水平な場所に置かれていない。 (転倒時自動オフスイッチが働いている) - 内部温度が異常に上がり、安全装置が働いている。 - 正しいボタン操作ができていない。 - 人感センサーモードを使用している。	『電源』ボタンを押してください。 - 安定した平らな床面でお使いください。 - 連続運転で本体が過熱状態になり、安全装置が働いています。しばらく待って、本体が冷めてから再度運転をしてください。 - 本機の操作ボタンは押しボタン方式です。電子音が鳴るまで押してください。 - 人感センサーモードを「OFF」にして、ご確認ください。
異臭がする	- はじめて運転をしたため。 - 通気口またはガードが汚れている。	- はじめてご使用になるときは、製品の塗料のにおいや煙が発生することがありますが、異常ではありません。ご使用にともない次第になくなります。 - 通気口またはガードを掃除してください。
焦げ臭いにおいがする	ガードのすき間にホコリがたまっている。	ガードのすき間にたまったホコリがヒーターの熱により焦げ臭いにおいがすることがあります。本体が冷めてからお手入れしてください。
人感センサーが感知しない	- 人感センサーモードに設定されていない。 - 人感センサーに直射日光が当たる場所や、カーテンなど風で揺れるものの近くに設置している。 - 人感センサーの感知範囲を超えている。	『人感センサー』ボタンを押して人感センサーモードに切り替えてください。 - 設置環境について、P.11「人感センサーモード（自動運転）」をご確認ください。 - 人感センサー感知範囲内でお使いください。
電源が落ちる	自動オフタイマーが作動した。	『電源』ボタンを押して運転を再開してください。
カラカラと転がるような音がる	転倒時自動オフスイッチが働いている。	本体を動かしたときに音がする場合は、転倒時自動オフスイッチの動作音です。故障ではありません。

※ 上記の点検をおこなっても異常がある場合は、スリーアップカスタマーサポートまでご連絡ください。
 ※ 弊社ホームページにも「よくあるご質問」を掲載しておりますのでご覧ください。

長年ご使用の製品はよく点検をおこなってください。

●このような症状はありませんか？

- 電源コードや電源プラグが触れられないほど熱い。(別のコンセントに差し直しても熱い)
- 電源コードや電源プラグが破損した。
- コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他の異常や故障がある。



このような症状の際は、事故防止のため電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店またはスリーアップカスタマーサポートまでご相談ください。